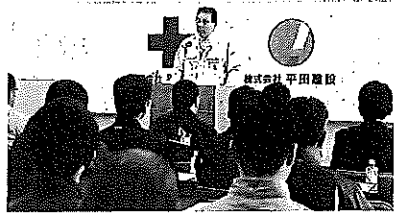


平成31年度株式会社平田建設安全大会



### 3大災害防止へ 安全意識高める

平田建設が大会

【帯広】平田建設（本社・土幌）は25日、土幌町総合研修センターで安全大会を開催した。協賛会社などから120人が

参加し、安全への意識を高めた。  
長谷川雅毅社長は「3大災害をはじめ、絶対に事故を起こさないために皆さんの協力をお願いしたい」と呼び掛けた。写真。講話では、帯広警

察署土幌駐在所の高野英樹警部補が後部座席までのシートベルト着用や飲酒運転の根絶を求めた。土幌消防署の田中健二救急係長は応急手当ての重要性について解説した。

木幡彰夫専務が安全方針などを説明し、竹市友彦土木課長が安全宣言をした。大会後には10年目を迎えた桜の植樹を実施。役員50人が新田地区の学校林に20本の苗木を植えた。

### 5/7道通

## 本年度も安全第一で

平田建設が安全大会

### 創業70周年迎え変革も

【帯広】(株)平田建設(土幌、長谷川雅毅社長)は4月25日、土幌町総合研修センターで2019年度安全大会を開催した。同社役員や関係会社から約120人が参加。本年度も安全第一での作業に努め、無事故・無災害を達成することを書い合った。

また「関係会社において無事故・無災害の完全達成を求める長谷川社長

無事故・無災害の完全達成を求める長谷川社長



長谷川社長は、同社が創業70周年を迎えるに当たり、会社方針などに変更を加えることで会社の変革を行う考えを示した。経営の方針

どが多くなることと思うが、無事故・無災害の完全達成のためにも、ご理解とご協力をお願いする」と呼びかけた。

続いて、来賓による指導講話に移り、土幌駐在所の高野英樹警部補が「交通事故防止」、土幌消防署の田中健二司令補が「応急手当の重要性」と題して、交通事故・労働災害の対応方法について説明した。

引き続き、木幡彰夫専務が安全に関する本年度の取組について説明したあと、竹市友彦土木課長が力強く安全宣言。参加者全員で、労働災害・交通事故の根絶を書い合った。

なお、当日は安全大会に先立ち、土幌神社で安全祈願祭を執り行った。